

大阪板紙代理店会
1~3月累計

前年比 6.6% 伸びる

月11万トン台を維持

〔大阪通信〕大阪板紙代理店会による1~3月の販売累計(別表)は三万四、一九六トで前年比六・六%増だった。月平均は一万三千ト強で一年の一万五千トに迫る販売量となった。段ボール原紙は二〇万九、五一五トで九・七%増。うち内装ライナーは二〇・四%と二桁減少したが、それ以外はいずれも二桁増(Kライナー一・二五%増、特芯二・八%増)だった。白板紙のノーコートマニラは減少、コートマニラは五・一%増、主力のコートボールは二・一%増となった。色板のチップボールは微減、裏白チップ六・二%増、色ボールは三・三%増だった。

〔大阪板紙代理店会販売・在庫 16年1~3月〕

	単位=トン、%	
	販売量	前年比
段ボール原紙	209,515	109.7
Kライナー	69,135	112.5
Jライナー	37,679	106.8
内装ライナー	5,800	89.6
バルブ芯	24,257	103.9
特芯	72,644	112.8
コートマニラ	37,624	105.1
ノーコートマニラ	6,019	92.6
コート白ボール	54,320	102.1
ノーコート白ボール	1,954	91.2
裏ボール	556	82.6
チップボール	2,798	99.4
裏白チップ	2,791	106.1
色ボール	3,430	103.3
その他含む合計	341,196	106.6

CBMが「2016 NEW 環境展」出展

〔中京通信〕コンピュータシステム機器のCBM(名古屋市中村区名駅南二―三―)は二十四日~二十七日、東京・有明の東京ビッグサイトで開催の「2016 NEW 環境展」に「TRACON」など出展する。「TRACON」は古紙、木くず、金属リサイクル業、産業廃棄物業向け

のトラックスケール連動パソコンシステム。計量伝票や請求・支払明細書の発行から日報・月報の管理資料作成までを一元管理し、事務処理を完全サポートする。今年には配車業務から車載器ナビゲーション、動態管理まで連携するシステムも紹介。ブースは東展示場の環境ソフト・スケール・測定・分析・環境ソリューションエリア。問い合わせは〇五二―五六―二二二二、<http://www.tracon.jp>。

ドクター装置など受注好調

新興エンジンヤ

〔静岡通信〕紙・パルプ機械製作メンテナンスの新興エンジンヤ(富士市石坂九五、小野秀樹社長)は好調な受注が続いている。ゴルフデンウィーク中にドクター装置更新工事を行ったほかドクター、クリーナー設備を各数台受注済み。

また事業継承したフジモトボルコン製シリントープレス・タワレキの整備依頼も多い。ハイブリッド型洗浄脱水機、ニップウォッシュシステムの問い合わせ、引き合いも増えている。

関東商組18日に総会と講演会

〔東京通信〕関東製紙原料直納商工組合(大久保信隆理事長)は十八日午後三時から、東京・東日暮里のホテルラングウッドで第五三回通常総会を開催する。総会に先立ち午後二時から「暴力団追放に関する講演会」を開く。暴力団など反社会的勢力の排除に向け、組合として取り組むために行う。警視庁組織犯罪対策部の専門家を講師に予定している。

仙台で紙わざ大賞 作品展開催

◇(東北通信)第二五回「紙わざ大賞」入賞作品展が四月二十九日~五月五日まで、特種東海製紙の協力で仙台市の泉パークタウンタピオで開催された(写真)。仙台は今年で四回目の開催。今回は全国の応募作品の中から七三点の入賞作品を展示した。紙わざ大賞の「OKOSAMA MADE」準大賞「Human connection」など、来場者は作品の数々を興味深げに見入っていた。仙台は紙文化が発達しており、紙の魅力や可能性を最大限引き出し新しいイマジネーションをカタチにしたこの展示会を毎年ゴルフデンウィークに行っている。



急募

求む機械設計技術者

各種機械設計に経験のある方
勤務地・富士市内
年齢問わず・要運転免許証

問い合わせは日刊紙業通信社まで
電話番号 0545-52-2255